



2020年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年5月13日

上場会社名 TOA株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6809 URL <https://www.toa.co.jp/>
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)竹内 一弘
 問合せ先責任者 (役職名)経理部長 (氏名)吉田 圭吾 (TEL) (078) 303-5620
 定時株主総会開催予定日 2020年6月23日 配当支払開始予定日 2020年6月24日
 有価証券報告書提出予定日 2020年6月23日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有(動画配信のみ)

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期の連結業績(2019年4月1日～2020年3月31日)

(1) 連結経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	45,068	△2.7	3,465	△11.2	3,577	△12.7	2,065	△17.5
2019年3月期	46,338	4.9	3,903	11.2	4,099	15.1	2,504	17.1
(注) 包括利益	2020年3月期 2,490百万円 (217.0%)		2019年3月期 785百万円 (△82.2%)					

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2020年3月期	60.99	—	4.8	6.1	7.7
2019年3月期	73.97	—	5.8	7.1	8.4
(参考) 持分法投資損益	2020年3月期 △2百万円		2019年3月期 —百万円		

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	58,653	44,780	72.9	1,262.02
2019年3月期	57,742	45,689	74.8	1,275.99
(参考) 自己資本	2020年3月期 42,756百万円		2019年3月期 43,207百万円	

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年3月期	1,832	△2,558	△2,746	16,108
2019年3月期	3,261	△2,025	△865	19,660

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向(連結)	純資産配当率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2019年3月期	—	10.00	—	16.00	26.00	880	35.1	2.0
2020年3月期	—	10.00	—	16.00	26.00	880	42.6	2.0
2021年3月期(予想)	—	10.00	—	10.00	20.00		108.4	

2019年3月期配当金の内訳 安定配当20円 業績連動配当6円

2020年3月期配当金の内訳 安定配当20円 業績連動配当2円 記念配当4円

2021年3月期配当金(予想)につきましては、4ページ(5)利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当に記載のとおり、安定配当20円に業績を加味して、連結配当性向35%を目安に決定いたします。

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	40,500	△10.1	700	△79.8	750	△79.0	600	△71.0	18.45

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2020年3月期	34,536,635株	2019年3月期	34,536,635株
② 期末自己株式数	2020年3月期	657,114株	2019年3月期	674,539株
③ 期中平均株式数	2020年3月期	33,874,001株	2019年3月期	33,862,209株

(参考) 個別業績の概要

1. 2020年3月期の個別業績 (2019年4月1日～2020年3月31日)

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	31,713	△3.4	1,597	3.7	2,008	△0.7	1,549	2.1
2019年3月期	32,815	4.9	1,540	0.3	2,022	10.2	1,517	7.5

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期	45.75	—
2019年3月期	44.81	—

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	円 銭	%	円 銭	
2020年3月期	40,008		32,709	81.8	965.48			
2019年3月期	37,642		31,587	83.9	932.82			

(参考) 自己資本 2020年3月期 32,709百万円 2019年3月期 31,587百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

・当社は、新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から、従来開催しておりました機関投資家向け決算説明会に代えて、決算説明動画および決算補足説明資料を当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(会計方針の変更)	12
(セグメント情報等)	13
(1株当たり情報)	15
(重要な後発事象)	15
4. 個別財務諸表	16
(1) 貸借対照表	16
(2) 損益計算書	18
(3) 株主資本等変動計算書	19

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における当社グループを取り巻く環境は、米中貿易摩擦や、英国でのEU離脱後の見通しの不確実性等による景気減速が継続しております。また、新型コロナウイルス(COVID-19)感染症による影響が始め、今後の世界経済の急減速が見込まれております。

このような環境の下、企業価値である「Smiles for the Public ——人々が笑顔になれる社会をつくる——」を実現するため、モノ・ヒト両面を通じて「お客さまとのつながり」をより一層強める活動を行っております。国内では、自然災害対策、インバウンド需要、働き方改革などの社会情勢に沿った価値の提供を減災防災市場、交通インフラ市場を中心に展開してまいりました。また、海外では、一層の意思決定の迅速化や地産地消ビジネスの推進を通じて、アジア・パシフィック地域事業の拡大を図ることを目的に、シンガポールの連結子会社の株式を追加取得しました。また、地域密着商品のスピーディーな企画・開発・導入を目的として、中国のコミュニケーション機器メーカーとの合弁会社を設立いたしました。中国市場における業界トップシェアの獲得を目指してまいります。

これらの結果、当期の売上高は45,068百万円(前年同期比△1,269百万円、2.7%減)となりました。利益については、販売費及び一般管理費が増加し、営業利益は3,465百万円(前年同期比△437百万円、11.2%減)、経常利益は3,577百万円(前年同期比△522百万円、12.7%減)、親会社株主に帰属する当期純利益は2,065百万円(前年同期比△438百万円、17.5%減)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

なお、報告セグメントの算定方法を当連結会計年度より変更いたしました。この変更に伴い、前連結会計年度を変更後の算定方法により比較算出しております。詳細については、後述の【セグメント情報】に記載しております。

(日本)

売上高は29,412百万円(前年同期比△540百万円、1.8%減)、セグメント利益(営業利益)は6,775百万円(前年同期比+163百万円、2.5%増)となりました。

減災・防災市場で好評頂いている「ホーンアレイスピーカー」や、「防災用スリムスピーカー」の自治体向け販売などが伸長した一方、鉄道車両向けの出荷が減少したことなどにより、売上高は減少しましたが、販売費及び一般管理費が減少したことでセグメント利益は増加しました。

(アジア・パシフィック)

売上高は7,455百万円(前年同期比+272百万円、3.8%増)、セグメント利益(営業利益)は1,373百万円(前年同期比+127百万円、10.3%増)となりました。

タイでは地下鉄案件などの交通インフラ市場向けの納入が進みました。インドネシアでは大型スポーツ施設や空港などへの納入が進み、売上高、セグメント利益は増加しました。

(欧州・中東・アフリカ)

売上高は4,381百万円(前年同期比△924百万円、17.4%減)、セグメント利益(営業利益)は513百万円(前年同期比△417百万円、44.9%減)となりました。

欧州・中東地域の景気減速に伴う売上高減少に加え、為替円高による影響と大型案件の減少もあり、売上高、セグメント利益は減少しました。

(アメリカ)

売上高は2,148百万円(前年同期比△25百万円、1.2%減)、セグメント利益(営業利益)は138百万円(前年同期比△93百万円、40.4%減)となりました。

アメリカでの小売店向け音響機器の販売は伸長しましたが、為替円高による影響で売上高は減少しました。売上高の減少や販売費及び一般管理費の増加により、セグメント利益は減少しました。

(中国・東アジア)

売上高は1,670百万円(前年同期比△50百万円、2.9%減)、セグメント利益(営業利益)は181百万円(前年同期比△20百万円、10.1%減)となりました。

台湾や香港での販売は伸長しましたが、為替円高による影響で売上高は減少しました。売上高の減少や販売費及び一般管理費の増加により、セグメント利益は減少しました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末における総資産は58,653百万円となり、前連結会計年度末に比べ910百万円の増加となりました。資産の部は、現金及び預金や有価証券の減少はありましたが、たな卸資産や有形固定資産の増加などにより増加しました。負債の部は、短期借入金の増加や設備投資による未払金の増加などにより増加しました。純資産の部は、利益剰余金の増加はありましたが、資本剰余金の減少などにより減少しました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は16,108百万円となり、前連結会計年度末に比べ3,552百万円の減少となりました。当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

税金等調整前当期純利益3,297百万円、減価償却費1,437百万円、たな卸資産の増加額△975百万円、法人税等の支払額△1,106百万円などにより、営業活動による資金の増加は1,832百万円となりました。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

研究開発棟等の新設や生産設備の取得による支出2,391百万円などにより、投資活動による資金の減少は2,558百万円となりました。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

配当金の支払879百万円や連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出2,458百万円などにより、財務活動による資金の減少は2,746百万円となりました。

(4) 今後の見通し

当社グループでは、2021年3月期を最終年度とする3年間の中期経営基本計画を進めてまいりました。商品のIoT対応と、お客さまに密着した営業およびエンジニアリング体制を通じて「お客さまとのつながり」をより一層強めております。また、各地域でのマーケティング機能を強化させ、それぞれの市場ニーズに応えた商品開発の更なる加速と販路の拡充により、それぞれが事業体として自立した「世界に5つのT O A」の実現を目指してまいりました。

しかしながら、今後の見通しにつきましては、新型コロナウイルス（COVID-19）の感染が世界規模で拡大しており、世界的な経済活動の停滞が当社グループの業績に与える影響は避けられないものと考えております。

このような状況の中、当社では、現時点での2021年3月期の連結業績の見通しにつきましては、売上高40,500百万円、営業利益700百万円、経常利益750百万円、親会社株主に帰属する当期純利益600百万円を予想しております。

なお、今後の感染拡大や収束の状況等によって業績は大きく変動する可能性があります。詳細につきましては、同日開示いたしました「中期経営基本計画 業績目標の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、株主の皆さまへの利益還元の充実を経営の優先課題の一つとして位置づけております。

利益配分に関しましては、安定的な配当を基本におくとともに、業績を勘案しつつ株主の皆さまへの利益還元を図ってまいります。また、内部留保にも意を配り、長期的に安定した経営基盤を確保するとともに、積極的な研究開発投資を行い会社の競争力を高め、財務体質の強化を図ることにより、企業価値の向上に努めてまいります。

さらに、業績に連動した配当を行うことをより明確にするため、年間20円（中間配当10円および期末配当10円）の配当を維持することを基本として業績を加味し、連結配当性向35%を目安に、持続的な成長を可能とする内部留保とのバランスを総合的に勘案して決定いたします。

当社は、当年度に設立70周年を迎えました。つきましては、株主の皆さまの日頃のご支援に感謝の意を表すため、2020年3月期の期末配当において、1株当たり4円の記念配当を実施することといたしました。

当期における1株当たり配当金は、年間26円（安定配当20円、業績連動配当2円、記念配当4円）を予定しております（内10円の配当を中間配当で実施済）。また、次期の1株当たり配当金は、年間で安定配当20円（中間配当10円および期末配当10円）に業績を加味して、連結配当性向35%を目安に決定いたします。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、IFRS（国際財務報告基準）の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	17,014	15,610
受取手形及び売掛金	10,305	10,312
有価証券	3,500	1,200
商品及び製品	6,175	6,845
仕掛品	846	1,045
原材料及び貯蔵品	2,994	3,065
その他	671	880
貸倒引当金	△85	△75
流動資産合計	41,423	38,885
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	7,631	10,159
減価償却累計額	△5,022	△3,922
建物及び構築物(純額)	2,609	6,237
機械装置及び運搬具	1,579	1,590
減価償却累計額	△1,219	△1,225
機械装置及び運搬具(純額)	360	365
工具、器具及び備品	3,818	3,933
減価償却累計額	△3,444	△3,281
工具、器具及び備品(純額)	374	651
土地	2,450	2,451
リース資産	731	1,433
減価償却累計額	△351	△598
リース資産(純額)	380	835
建設仮勘定	1,571	38
有形固定資産合計	7,747	10,579
無形固定資産		
のれん	551	507
ソフトウェア	914	721
ソフトウェア仮勘定	42	149
その他	194	220
無形固定資産合計	1,703	1,599
投資その他の資産		
投資有価証券	5,524	6,163
繰延税金資産	353	334
退職給付に係る資産	15	7
その他	977	1,085
貸倒引当金	△1	△0
投資その他の資産合計	6,869	7,589
固定資産合計	16,319	19,768
資産合計	57,742	58,653

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,066	3,409
短期借入金	934	1,915
リース債務	107	236
未払法人税等	417	332
賞与引当金	168	157
製品保証引当金	14	19
その他	2,364	3,112
流動負債合計	8,073	9,183
固定負債		
リース債務	341	647
繰延税金負債	284	466
退職給付に係る負債	2,625	2,841
その他	727	734
固定負債合計	3,979	4,689
負債合計	12,053	13,872
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,279	5,279
資本剰余金	6,866	5,058
利益剰余金	29,050	30,236
自己株式	△394	△385
株主資本合計	40,802	40,189
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,250	3,682
為替換算調整勘定	△868	△1,009
退職給付に係る調整累計額	23	△104
その他の包括利益累計額合計	2,404	2,567
非支配株主持分	2,481	2,024
純資産合計	45,689	44,780
負債純資産合計	57,742	58,653

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
売上高	46,338	45,068
売上原価	26,152	24,983
売上総利益	20,185	20,085
販売費及び一般管理費	16,282	16,620
営業利益	3,903	3,465
営業外収益		
受取利息	31	43
受取配当金	88	95
受取保険金及び配当金	27	23
その他	147	99
営業外収益合計	295	261
営業外費用		
支払利息	43	72
為替差損	42	46
持分法による投資損失	—	2
その他	12	27
営業外費用合計	98	149
経常利益	4,099	3,577
特別利益		
補助金収入	—	120
特別利益合計	—	120
特別損失		
解体撤去費用	—	168
関係会社清算損	—	232
特別損失合計	—	401
税金等調整前当期純利益	4,099	3,297
法人税、住民税及び事業税	1,105	915
法人税等調整額	73	61
法人税等合計	1,178	976
当期純利益	2,921	2,320
非支配株主に帰属する当期純利益	417	254
親会社株主に帰属する当期純利益	2,504	2,065

連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
当期純利益	2,921	2,320
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,417	431
為替換算調整勘定	△734	△139
持分法適用会社に対する持分相当額	—	0
退職給付に係る調整額	16	△121
その他の包括利益合計	△2,136	170
包括利益	785	2,490
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	484	2,228
非支配株主に係る包括利益	301	261

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	5,279	6,866	27,324	△393	39,077
当期変動額					
剰余金の配当			△778		△778
親会社株主に帰属する当期純利益			2,504		2,504
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分		0		0	0
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動					—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	0	1,725	△0	1,725
当期末残高	5,279	6,866	29,050	△394	40,802

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	4,668	△253	11	4,425	2,283	45,786
当期変動額						
剰余金の配当						△778
親会社株主に帰属する当期純利益						2,504
自己株式の取得						△0
自己株式の処分						0
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動						—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△1,417	△614	12	△2,020	197	△1,822
当期変動額合計	△1,417	△614	12	△2,020	197	△96
当期末残高	3,250	△868	23	2,404	2,481	45,689

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	5,279	6,866	29,050	△394	40,802
当期変動額					
剰余金の配当			△880		△880
親会社株主に帰属する当期純利益			2,065		2,065
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分		13		9	22
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動		△1,821			△1,821
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	△1,807	1,185	8	△613
当期末残高	5,279	5,058	30,236	△385	40,189

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	3,250	△868	23	2,404	2,481	45,689
当期変動額						
剰余金の配当						△880
親会社株主に帰属する当期純利益						2,065
自己株式の取得						△0
自己株式の処分						22
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動						△1,821
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	431	△140	△127	162	△457	△294
当期変動額合計	431	△140	△127	162	△457	△908
当期末残高	3,682	△1,009	△104	2,567	2,024	44,780

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	4,099	3,297
減価償却費	1,068	1,437
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△47	27
受取利息及び受取配当金	△120	△139
為替差損益 (△は益)	△157	△17
持分法による投資損益 (△は益)	—	2
支払利息	43	72
補助金収入	—	△120
未払金の増減額 (△は減少)	94	△85
売上債権の増減額 (△は増加)	352	△19
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△1,215	△975
仕入債務の増減額 (△は減少)	255	△667
その他	△70	67
小計	4,302	2,878
利息及び配当金の受取額	118	133
利息の支払額	△42	△72
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△1,117	△1,106
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,261	1,832
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△827	△595
定期預金の払戻による収入	749	744
有形固定資産の取得による支出	△1,615	△2,391
有形固定資産の売却による収入	3	6
無形固定資産の取得による支出	△293	△243
その他	△42	△79
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,025	△2,558
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	100	986
自己株式の取得による支出	△0	△0
自己株式の売却による収入	0	—
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△74	△315
配当金の支払額	△777	△879
非支配株主への配当金の支払額	△113	△78
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	—	△2,458
財務活動によるキャッシュ・フロー	△865	△2,746
現金及び現金同等物に係る換算差額	△380	△78
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△10	△3,552
現金及び現金同等物の期首残高	19,670	19,660
現金及び現金同等物の期末残高	19,660	16,108

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

国際財務報告基準を適用している在外連結子会社は、当連結会計年度より、国際財務報告基準第16号「リース」(IFRS第16号)を適用しております。これにより、借手のリース取引は、原則として全てのリースについて資産および負債を計上することとしました。

この結果、当連結会計年度期首の有形固定資産が472百万円、流動及び固定負債のその他が476百万円増加しております。なお、当連結会計年度の損益に与える影響は軽微であります。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、主に音響機器・映像機器等を生産・販売しており、国内においては当社及び国内子会社が、海外においてはアジア、欧州、アメリカ等の各地域を現地法人が、それぞれ担当しております。現地法人はそれぞれ独立した経営単位であり、取り扱う製品について各地域において包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社グループは、販売体制を基礎とした地域別のセグメントから構成されており、「日本」、「アジア・パシフィック」、「欧州・中東・アフリカ」、「アメリカ」、「中国・東アジア」の5つを報告セグメントとしております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。セグメント間の売上高は、第三者間取引価格に基づいております。また、報告セグメントの利益は営業利益の数値であります。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント						調整額 (注)	連結財務 諸表計上額
	日本	アジア・パ シフィック	欧州・中東 ・アフリカ	アメリカ	中国・ 東アジア	計		
売上高								
外部顧客への売上高	29,953	7,183	5,306	2,173	1,721	46,338	—	46,338
セグメント間の内部 売上高又は振替高	3,687	109	12	13	19	3,841	△3,841	—
計	33,640	7,293	5,318	2,186	1,740	50,179	△3,841	46,338
セグメント利益 (営業利益)	6,611	1,245	930	231	201	9,221	△5,318	3,903
セグメント資産	32,047	3,886	5,220	1,597	2,396	45,149	12,593	57,742
その他の項目								
減価償却費	586	40	33	11	10	682	386	1,068
のれんの償却額	—	31	6	—	—	38	—	38
有形固定資産及び無 形固定資産の増加額	1,840	64	56	35	5	2,002	147	2,150

(注) 1. セグメント利益の調整額△5,318百万円には、セグメント間取引消去△35百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用 △5,283百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない本社部門等に係る費用であります。

2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. セグメント資産の調整額12,593百万円には、セグメント間取引消去△745百万円及び各報告セグメントに配分していない全社資産13,339百万円が含まれております。全社資産は、主に当社の長期投資資金(投資有価証券)と本社部門等に係る資産等であります。

4. 減価償却費の調整額 386百万円は、主として本社部門等に係る減価償却費であります。

5. 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額 147百万円は、主として本社部門等に係る投資であります。

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント						調整額 (注)	連結財務 諸表計上額
	日本	アジア・パ シフィック	欧州・中東 ・アフリカ	アメリカ	中国・ 東アジア	計		
売上高								
外部顧客への売上高	29,412	7,455	4,381	2,148	1,670	45,068	—	45,068
セグメント間の内部 売上高又は振替高	3,942	109	15	9	33	4,110	△4,110	—
計	33,354	7,565	4,397	2,157	1,704	49,179	△4,110	45,068
セグメント利益 (営業利益)	6,775	1,373	513	138	181	8,980	△5,515	3,465
セグメント資産	34,400	4,403	5,261	1,592	2,400	48,058	10,595	58,653
その他の項目								
減価償却費	762	117	103	18	61	1,062	375	1,437
のれんの償却額	—	30	6	—	—	37	—	37
有形固定資産及び無 形固定資産の増加額	2,928	259	307	91	106	3,693	450	4,144

- (注) 1. セグメント利益の調整額△5,515百万円には、セグメント間取引消去49百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△5,564百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない本社部門等に係る費用であります。
2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
3. セグメント資産の調整額10,595百万円には、セグメント間取引消去△668百万円及び各報告セグメントに配分していない全社資産11,264百万円が含まれております。全社資産は、主に当社の長期投資資金(投資有価証券)と本社部門等に係る資産等であります。
4. 減価償却費の調整額375百万円は、主として本社部門等に係る減価償却費であります。
5. 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額450百万円は、主として本社部門等に係る投資であります。

4 報告セグメントの変更等に関する事項

当連結会計年度より、当社主導の機能とその管理区分をより明確にするため、従来「アジア・パシフィック」、「中国・東アジア」に含めておりました生産機能、および「アメリカ」に含めておりました鉄道車両関連機器の販売機能を、「日本」に含めております。

また、「アジア・パシフィック」、「欧州・中東・アフリカ」、「アメリカ」、「中国・東アジア」の業績をより適切に把握するため、当社が各セグメントに向けて行った営業取引を含めております。

この変更に伴い、前連結会計年度のセグメント情報については変更後の区分により作成したものを記載しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
1株当たり純資産額	1,275.99円	1,262.02円
1株当たり当期純利益	73.97円	60.99円

- (注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	2,504	2,065
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(百万円)	2,504	2,065
普通株式の期中平均株式数(株)	33,862,209	33,874,001

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 個別財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位:百万円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当事業年度 (2020年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,226	6,576
受取手形	2,492	2,104
売掛金	5,669	5,470
有価証券	3,500	1,200
製品	2,829	3,466
仕掛品	2	80
原材料及び貯蔵品	293	262
前払費用	137	155
その他	254	293
貸倒引当金	△50	△53
流動資産合計	22,355	19,556
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1,705	4,710
構築物(純額)	6	161
機械及び装置(純額)	0	0
工具、器具及び備品(純額)	135	429
土地	2,217	2,217
リース資産(純額)	11	8
建設仮勘定	1,446	28
有形固定資産合計	5,525	7,557
無形固定資産		
ソフトウェア	779	594
ソフトウェア仮勘定	37	149
その他	70	64
無形固定資産合計	887	809
投資その他の資産		
投資有価証券	5,522	6,161
関係会社株式	2,491	4,949
関係会社出資金	670	670
その他	191	303
貸倒引当金	△1	△0
投資その他の資産合計	8,875	12,084
固定資産合計	15,287	20,451
資産合計	37,642	40,008

(単位：百万円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当事業年度 (2020年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,459	1,580
リース債務	2	2
未払金	525	1,629
未払法人税等	206	229
未払費用	533	480
その他	207	85
流動負債合計	2,935	4,008
固定負債		
リース債務	9	6
退職給付引当金	2,204	2,174
繰延税金負債	293	513
その他	613	595
固定負債合計	3,120	3,289
負債合計	6,055	7,298
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,279	5,279
資本剰余金		
資本準備金	6,808	6,808
その他資本剰余金	0	13
資本剰余金合計	6,808	6,822
利益剰余金		
利益準備金	679	679
その他利益剰余金		
別途積立金	2,930	2,930
繰越利益剰余金	13,032	13,701
利益剰余金合計	16,642	17,311
自己株式	△394	△385
株主資本合計	28,336	29,027
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	3,250	3,682
評価・換算差額等合計	3,250	3,682
純資産合計	31,587	32,709
負債純資産合計	37,642	40,008

(2) 損益計算書

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
売上高	32,815	31,713
売上原価	20,594	19,154
売上総利益	12,221	12,558
販売費及び一般管理費	10,680	10,960
営業利益	1,540	1,597
営業外収益		
受取利息及び配当金	388	417
為替差益	45	—
雑収入	57	66
営業外収益合計	490	484
営業外費用		
支払利息	4	5
為替差損	—	62
雑損失	4	5
営業外費用合計	8	73
経常利益	2,022	2,008
特別利益		
補助金収入	—	120
特別利益合計	—	120
特別損失		
解体撤去費用	—	168
特別損失合計	—	168
税引前当期純利益	2,022	1,960
法人税、住民税及び事業税	402	387
法人税等調整額	102	23
法人税等合計	504	410
当期純利益	1,517	1,549

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金合計
					別途積立金	繰越利益剰余金		
当期首残高	5,279	6,808	0	6,808	679	2,930	12,293	15,903
当期変動額								
剰余金の配当							△778	△778
当期純利益							1,517	1,517
自己株式の取得								
自己株式の処分			0	0				
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)								
当期変動額合計	—	—	0	0	—	—	738	738
当期末残高	5,279	6,808	0	6,808	679	2,930	13,032	16,642

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	△393	27,598	4,668	4,668	32,266
当期変動額					
剰余金の配当		△778			△778
当期純利益		1,517			1,517
自己株式の取得	△0	△0			△0
自己株式の処分	0	0			0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)			△1,417	△1,417	△1,417
当期変動額合計	△0	738	△1,417	△1,417	△679
当期末残高	△394	28,336	3,250	3,250	31,587

当事業年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金合計
					別途積立金	繰越利益剰余金		
当期首残高	5,279	6,808	0	6,808	679	2,930	13,032	16,642
当期変動額								
剰余金の配当							△880	△880
当期純利益							1,549	1,549
自己株式の取得								
自己株式の処分			13	13				
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)								
当期変動額合計	—	—	13	13	—	—	669	669
当期末残高	5,279	6,808	13	6,822	679	2,930	13,701	17,311

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	△394	28,336	3,250	3,250	31,587
当期変動額					
剰余金の配当		△880			△880
当期純利益		1,549			1,549
自己株式の取得	△0	△0			△0
自己株式の処分	9	22			22
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)			431	431	431
当期変動額合計	8	691	431	431	1,122
当期末残高	△385	29,027	3,682	3,682	32,709